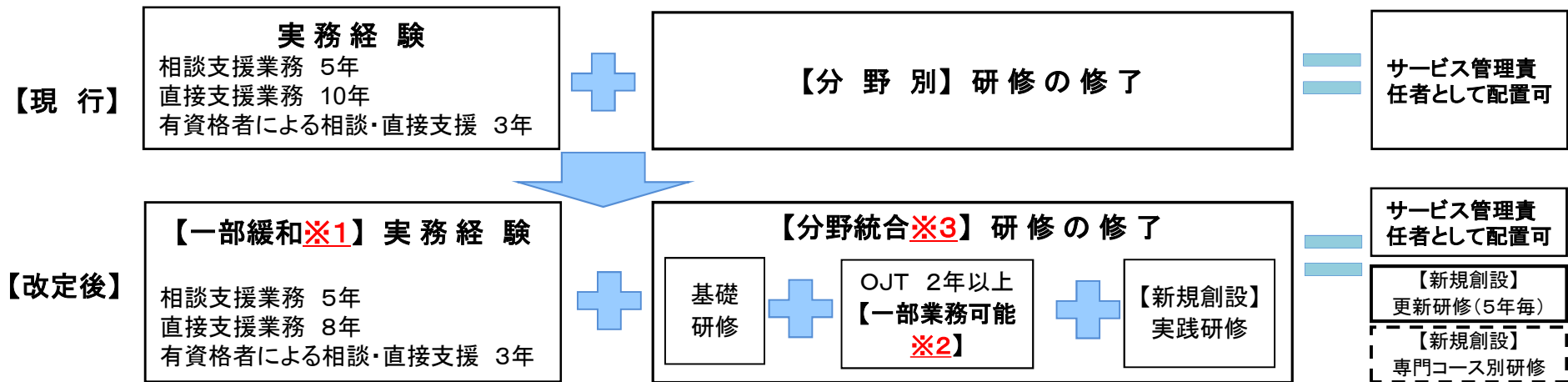


サービス管理責任者の研修体系等の全体的な見直し概要



見直し内容の詳細 (H31.4～)

【現行】	【改定後】	
<p>※1 実務経験の一部緩和</p> <p>直接支援業務 10年</p> <p>実務経験を満たして研修受講</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談支援業務 5年 直接支援業務 10年 有資格者による相談・直接支援 3年 	<p>直接支援業務 8年</p> <p>基礎研修は実務要件が2年満たない段階から受講可</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談支援業務 5年→3年 直接支援業務 8年→6年 有資格者による相談・直接支援 3年→1年 	<p>【理由・目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OJTを含む段階的なスキルアップを図る養成体系
<p>※2 配置時の取扱いの緩和</p> <p>研修修了後にサービス管理責任者として配置可</p>	<p>既にサービス管理責任者が1名配置されている場合は、基礎研修を修了すれば、2人目のサービス管理責任者として配置可</p>	
<p>※3 研修分野統合による緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 分野(介護、地域生活(身体)、地域生活(知的・精神)、就労)別に研修を実施 ○ 修了した分野のみ従事可 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全分野のカリキュラムを統一し、共通で実施 ○ 全分野のサービスに従事可 <p>※ 30年度までの既受講者は、共通カリキュラムの修了者とみなす。</p>	<p>【理由・目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分野を超えた連携を図るための共通基盤の構築